

## 9. その他

### 1) 成医会

(1) 第137回成医会総会は、2020年10月8日（木）、9日（金）の2日間にわたって開催された。

- ① 特別講演（ネット配信）
  - 竹森 重 教授（分子生理学講座）  
「筋収縮のしくみと科学・医療」
  - 嘉糠 洋陸 教授（熱帯医学講座）  
「現代病としてのマラリア ―栄養学的考察―」
- ② 宿題報告（ネット配信）
  - 近江 禎子 教授（麻酔科学講座）  
「より安全な脊髄くも膜下麻酔をめざして」
  - 敷島 敬悟 教授（眼科学講座）  
「難治性視神経症に対する新たな診療に向けて」
  - 田崎 哲典 教授（輸血・細胞治療部）  
「輸血副反応と対策 ～その変遷と残された課題～」
  - 古谷 伸之 准教授（総合診療内科）  
「大学総合診療に求められる新しい医療～フロンティア総合診療～」
- ③ 特別企画（ネット配信）
  - 「慈恵大学昇格100年記念特別企画～150年に向けた夢を語る～」
  - 司会 南沢 享（細胞生理学講座）  
中野 匡（眼科学講座）
  - 1. 遺伝子治療法の最近の進歩  
大橋 十也（総合医科学研究センター長）
  - 2. みらい医療を支えるAIとデータ  
澤 智博（帝京大学医療情報システム研究センター教授）
  - 3. ICT/デジタル医療（デジタルヘルス）  
加藤 浩晃（デジタルハリウッド大学大学院客員教授  
／京都府立医科大学）
  - 4. 予防・精密医療へのパラダイムシフト  
加藤 規弘（国立国際医療研究センター研究所遺伝子診断治療  
開発研究部部長／メディカルゲノムセンターセンター長）
  - 5. 超高齢社会を見据えた未来医療予想図  
―国家戦略としてのフレイル予防からケアまで―  
飯島 勝矢（東京大学高齢社会総合研究機構機構長  
／東京大学未来ビジョン研究センター教授）
  - 6. 総合討論
- ④ パネルディスカッション（ネット配信）
  - 「COVID-19克服に向けて」
  - 司会 岡本 愛光（産婦人科学講座）  
颯川 晋（泌尿器科学講座）
  - 1. 世界の情勢について 基調講演  
進藤奈邦子（WHO感染症危機管理シニアアドバイザー）
  - 2. 日本の情勢について  
吉田 正樹（感染制御科）
  - 3. 治療薬およびワクチンについて  
近藤 一博（ウイルス学講座）

#### 4. 疫学と危機管理の立場から

浦島 充佳（分子疫学研究部）

#### 5. 総合討論

- (2) 第1266回成医会例会は、2021年2月3日（水）に行われ「笑い与健康」が講演のテーマとして選ばれた。司会は颯川晋教授（成医会運営委員長）が務め、脚本家である三谷幸喜氏が講演を行い、e-learningにより配信された。
- (3) 第138回成医会総会については、2021年10月7日（木）、8日（金）の2日間にわたって開催の予定。

## 2) 各種行事

- (1) 2020年4月9日（木）、2020年度医学科および看護学科入学式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となった。
- (2) 2020年9月、東京慈恵会医科大学創立140周年の節目の年を記念して、青山霊園に学祖高木兼寛先生の功績を記した記念碑が建立された。
- (3) 2020年10月3日（土）、同窓会支部長会議・学術連絡会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、書面にて開催した。
- (4) 2020年10月17日（土）、卒業50周年記念懇親会（昭45年卒）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見送った。
- (5) 2020年10月28日（水）、第116回解剖諸霊位供養法会を増上寺において執り行った。
- (6) 2020年11月14日（土）、学祖高木兼寛先生の墓参を行った。
- (7) 2020年11月17日（火）、「穆佐小学校児童招待旅行」及び「宮崎市高木兼寛顕彰事業特別大使」の代替として、Zoomを利用して本学と高岡中学校を中継し、「東京慈恵会医科大学と学祖高木兼寛に纏わる講話」が開催された。
- (8) 2021年1月4日（月）、新年挨拶交歓会を、テレビ会議システムを使用し、全機関にて開催した。
- (9) 2021年1月30日（土）、2021年3月末をもって定年を迎えた井田博幸教授、柳澤裕之教授の退任記念パーティーは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。
- (10) 2021年2月19日（金）、感謝状伝達式を行い、献体者遺族に対して文部科学大臣からの感謝状を手渡した。
- (11) 2021年3月6日（土）、第96回医学科、第26回看護学科卒業式を挙行政した。

## 3) 印刷物等の発行

### (1) 法人誌「The JIKEL」

慈恵大学の“今”を伝えることをコンセプトに全面カラー版誌面構成にリニューアルし、5年目を迎えた。今年度も同窓、医学部父兄、記念事業募金寄付者、医療連携機関、教職員などに送付し、本学の活動をPRした。

#### 1) 第34号 特集「新外来棟とN棟のオープンに寄せて」

例年2月に発刊している冬号については、2020年1月にリニューアルオープンした新外来棟・母子医療センターを特集とする特別企画号としたため、発刊時期を2020年6月に延期した。8年間の準備期間を経て、2020年1月4日に本学西新橋キャンパスに新外来棟とN棟（母子医療センター）が一斉にオープンした。建築計画からオープンに至るまでの道程、背景、その規模・設備・運用の概要などについて井田病院長、森田センター長が巻頭特集にて説明を行い、2020年6月に発刊した。

#### 2) 第35号 特集「COVID-19慈恵大学病院の対応」

2020年2月11日ダイヤモンドプリンセス号からCOVID-19陽性患者を受け入れたことから慈恵大学病院のCOVID-19診療がスタートした。その後の院内クラスターの発生、診療機能ストップの危機等いくつかの難局を乗り越えた病院の対応を概説し、2021年1月発刊した。